

2020年4月20日

各 位

管理会社名 三菱UFJ信託銀行株式会社
(管理会社コード 15404)
代表者名 取締役社長 長島 巖
問合せ先 証券代行部 海外業務推進室
近藤 和貴
(TEL 0120-232-711)

第10期(2019年1月21日～2020年1月20日)信託財産状況報告書

三菱UFJ信託銀行株式会社を管理会社として上場する下記のETF銘柄について、信託財産状況報告書を開示致します。

掲載番号	銘柄	銘柄コード	上場取引所
1	純金上場信託(国内現物保管型)	1540	東
2	純プラチナ上場信託(国内現物保管型)	1541	東
3	純銀上場信託(国内現物保管型)	1542	東
4	純パラジウム上場信託(国内現物保管型)	1543	東

以 上

純金上場信託（現物国内保管型）

受益証券発行信託

信託契約第 21 条に基づく報告書 （信託財産状況報告書を含みます。）	受益者の皆様へ
第 10 期	平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。 受益証券発行信託「純金上場信託（現物国内保管型）」の左記 決算における運用状況をご報告申し上げます。 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
2020 年 1 月 20 日現在	
2019 年 1 月 21 日～2020 年 1 月 20 日	

■受益証券発行信託の概要

商品名〔愛称〕	純金上場信託（現物国内保管型）〔愛称：金の果実〕
信託期間	信託設定の日から信託終了の日まで
委託者	三菱商事株式会社
受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
転換請求	居住者である受益者は、信託契約の定めに従って、小口指定転換販売会社または大口指定転換販売会社を通じて、受託者に対し、その有する受益権の全部または一部を解約し、本受益証券を当該受益証券が表章する受託金地金に転換することを請求することができます。なお、転換による場合のほか、本信託を一部解約して金銭を受領することはできません。
信託財産	本信託財産は、金地金ならびにこれらに係る金銭等ならびに信託契約に基づいて受託者が受領する金銭その他の財産により構成されますが、消費税の授受または信託報酬もしくは信託費用の支払い等のために一時的に本信託財産となる金銭等を除き、金地金のみとなります。なお、受託者は、信託法および信託業法に従い、本信託財産を固有財産および他の信託財産と分別して管理するものとし、また、受託者は受託金地金をカストディアンを通じて受託者が適切と判断する方法で分別して管理します。
信託財産の運用	受託者は、本信託財産の運用は行いませんが、東京証券取引所において開示される本受益権の一口あたり純資産額は、仕組みとして指標価格に連動することが企図されています。
収益分配方法	原則として、信託期間中に分配は行いません。

■信託財産を構成する資産の内容

1、金地金

資産の種類	金地金
品質	信託契約に定める所定の要件（注1）を満たすもの
質量	14,616,540.850 g（2020年1月20日時点）（注2）
価格	62,936,284,690 円（2020年1月20日時点）（注3）
保管場所	サブ・カストディアンの倉庫（日本国内）

注1：純度が99.99%以上のものを指します。

注2：受託者は、信託報酬等の支払い等に必要限度で信託財産を構成する金地金を売却しますので、信託財産を構成する金地金の質量はかかる売却により減少します。売却される信託財産を構成する金地金の質量は、信託報酬等の額と売却時における信託財産を構成する金地金の市場価格によって異なります。また、信託財産は、追加信託により増加し、転換により減少する場合があります。

注3：計算期間末日（2020年1月20日）時点における金地金の総額（簿価）を記載しております。

2、金銭

資産の種類	金銭
価格	12,623,580 円（2020年1月20日現在）

※上記金銭は、受託者の銀行勘定で預かります。

■受益証券発行信託の状況

本信託の純資産総額	1口あたりの純資産額
62,912,035,391 円	4,129.63 円（注1）

注1：小数点第3位を四捨五入しております。

注2：決算日時点での状況です。日々の指標価格や一口あたりの純資産額（取引所開示）は弊社ホームページ(<https://www.tr.mufg.jp>)あるいは東京証券取引所の適時開示情報閲覧サービス(TDnet)をご覧ください。

■取引の状況（自2019年1月21日至2020年1月20日）

1、信託の設定、解約

（千円未満切捨て）

設定		解約	
口数（単位：口）	金額（単位：千円）	口数（単位：口）	金額（単位：千円）
1,403,300	6,430,414	1,265,411	5,305,382

注1：解約は受益権の金地金への転換を意味します。

2、信託財産の売却

三菱商事 RtM ジャパン株式会社に対して信託財産を売却しました。詳細については、「3、利害関係人等との取引状況」に記載しております。

3、利害関係人等との取引状況

計算期間	2019年1月21日～2020年1月20日
取引の種類	信託業務の委託先と信託財産との間における取引
取引当事者の商号、名称又は氏名	三菱商事 RtM ジャパン株式会社
取引当事者の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
当該利害関係人等と受託者との関係	信託業務の委託先本人
取引の方法	信託契約第23条の規定に基づく、受託金地金の売却取引
取引を行った年月日	①2019年2月1日 ②2019年3月1日 ③2019年4月1日 ④2019年5月7日 ⑤2019年6月3日 ⑥2019年7月1日 ⑦2019年8月1日 ⑧2019年9月2日 ⑨2019年10月1日 ⑩2019年11月1日 ⑪2019年12月2日 ⑫2020年1月6日
取引に係る信託財産の種類その他の当該信託財産の特定のために必要な事項	動産
取引の対象となる資産又は権利の種類、銘柄、その他の取引の目的物の特定のために必要な事項	金地金
取引の目的物の数量	①6,016.676g ②4,478.941g ③4,757.346g ④4,626.085g ⑤6,402.229g ⑥4,732.433g ⑦6,157.471g ⑧4,951.738g ⑨5,204.620g ⑩5,441.501g ⑪4,745.664g ⑫4,744.495g

取引価格	<p>金地金 1g あたりの取引価格は以下のとおりです。</p> <p>①4,573 円 ②4,665 円 ③4,572 円 ④4,526 円 ⑤4,529 円 ⑥4,789 円 ⑦4,895 円 ⑧5,157 円 ⑨5,042 円 ⑩5,191 円 ⑪5,096 円 ⑫5,429 円</p>
取引を行った理由	信託契約第 44 条第 1 項の規定に基づく信託報酬及び第 45 条第 1 項の規定に基づく信託費用の収受のため。
当該取引に関して受託者（信託業務の委託先を含む。）又はその利害関係人が手数料その他の報酬を得た場合には、その金額	該当ありません。
その他参考となる事項	該当ありません。

■資産、負債、元本、純資産価額および損益の状況

<貸借対照表>

当計算期間末（2020年1月20日）現在
（単位：千円）

資産の部	
流動資産	
銀行勘定貸	12,623
流動資産合計	12,623
固定資産	
投資その他の資産（※1）	62,936,284
固定資産合計	62,936,284
資産合計	62,948,908
負債の部	
流動負債	
未払金	26,612
未払消費税等	10,260
流動負債合計	36,872
負債合計	36,872
純資産の部	
元本等	
元本	64,133,169
利益剰余金	
その他利益剰余金	
繰越利益剰余金	△ 1,221,134
利益剰余金合計	△ 1,221,134
元本等合計	62,912,035
純資産合計	62,912,035
負債純資産合計	62,948,908

※1 投資その他の資産は、信託契約第7条に定める本信託の信託財産である金地金であります。

<損益計算書(※1)>

当計算期間(自 2019年1月21日 至 2020年1月20日)

(単位:千円)

営業収益	
その他の事業収益(※2)	36,261
営業収益合計	36,261
営業費用	
受託者報酬	293,356
その他費用	11,300
その他の事業費用(※3)	-
営業費用合計	304,656
営業損失(△)	△ 268,395
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
経常損失(△)	△ 268,395
税引前当期純損失(△)	△ 268,395
当期純損失(△)	△ 268,395

※1 本損益計算書は、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律施行規則第19条第2項に定める「収支計算書」を兼ねております。

※2 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による利益であります。

※3 その他の事業費用とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による損失であります。

■信託財産の銀行勘定における運用

取引日(自 2019年1月21日 至 2020年1月20日)

(単位:千円)

資産種類	期末残高	平均残高
銀行勘定貸	12,623	6,903

※受託者所定の普通預金金利で付利しております。

■収益の分配の状況について

分配金はありません。

■信託財産の価額の推移

日付	一口あたりの信託財産の価額（単位：円）
2019年1月31日	4,444.39
2019年2月28日	4,520.94
2019年3月29日	4,421.24
2019年4月26日	4,426.56
2019年5月31日	4,356.47
2019年6月28日	4,717.61
2019年7月31日	4,802.33
2019年8月30日	5,029.35
2019年9月30日	4,968.96
2019年10月31日	5,022.86
2019年11月29日	4,929.05
2019年12月30日	5,094.28

純プラチナ上場信託（現物国内保管型）

受益証券発行信託

信託契約第 21 条に基づく報告書 (信託財産状況報告書を含みます。)	受益者の皆様へ
第 10 期	平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。 受益証券発行信託「純プラチナ上場信託（現物国内保管型）」 の左記決算における運用状況をご報告申し上げます。 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
2020 年 1 月 20 日現在	
2019 年 1 月 21 日～2020 年 1 月 20 日	

■受益証券発行信託の概要

商品名〔愛称〕	純プラチナ上場信託（現物国内保管型）〔愛称：プラチナの果实〕
信託期間	信託設定の日から信託終了の日まで
委託者	三菱商事株式会社
受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
転換請求	居住者である受益者は、信託契約の定めに従って、小口指定転換販売会社または大口指定転換販売会社を通じて、受託者に対し、その有する受益権の全部または一部を解約し、本受益証券を当該受益証券が表章する受託プラチナ地金に転換することを請求することができます。なお、転換による場合のほか、本信託を一部解約して金銭を受領することはできません。
信託財産	本信託財産は、プラチナ地金ならびにこれらに係る金銭等ならびに信託契約に基づいて受託者が受領する金銭その他の財産により構成されますが、消費税の授受または信託報酬もしくは信託費用の支払い等のために一時的に本信託財産となる金銭等を除き、プラチナ地金のみとなります。なお、受託者は、信託法および信託業法に従い、本信託財産を固有財産および他の信託財産と分別して管理するものとし、また、受託者は受託プラチナ地金をカストディアンを通じて受託者が適切と判断する方法で分別して管理します。
信託財産の運用	受託者は、本信託財産の運用は行いませんが、東京証券取引所において開示される本受益権の一口あたり純資産額は、仕組みとして指標価格に連動することが企図されています。
収益分配方法	原則として、信託期間中に分配は行いません。

■信託財産を構成する資産の内容

1、プラチナ地金

資産の種類	プラチナ地金
品質	信託契約に定める所定の要件（注1）を満たすもの
質量	2,775,090.375 g（2020年1月20日時点）（注2）
価格	9,480,626,803 円（2020年1月20日時点）（注3）
保管場所	サブ・カストディアンの倉庫（日本国内）

注1：純度が99.95%以上のものを指します。

注2：受託者は、信託報酬等の支払い等に必要の限度で信託財産を構成するプラチナ地金を売却しますので、信託財産を構成するプラチナ地金の質量はかかる売却により減少します。売却される信託財産を構成するプラチナ地金の質量は、信託報酬等の額と売却時における信託財産を構成するプラチナ地金の市場価格によって異なります。また、信託財産は、追加信託により増加し、転換により減少する場合があります。

注3：計算期間末日（2020年1月20日）時点におけるプラチナ地金の総額（簿価）を記載しております。

2、金銭

資産の種類	金銭
価格	125,787,161 円（2020年1月20日現在）

※上記金銭は、受託者の銀行勘定で預かります。

■受益証券発行信託の状況

本信託の純資産総額	1口あたりの純資産額
9,476,441,743 円	3,224.66 円（注1）

注1：小数点第3位を四捨五入しております。

注2：決算日時点での状況です。日々の指標価格や一口あたりの純資産額（取引所開示）は弊社ホームページ(<https://www.tr.mufg.jp>)あるいは東京証券取引所の適時開示情報閲覧サービス(TDnet)をご覧ください。

■取引の状況（自2019年1月21日至2020年1月20日）

1、信託の設定、解約

（千円未満切捨て）

設定		解約	
口数（単位：口）	金額（単位：千円）	口数（単位：口）	金額（単位：千円）
885,500	2,371,664	1,286,000	4,278,881

注1：解約は受益権のプラチナ地金への転換を意味します。

2、信託財産の売却

三菱商事 RtM ジャパン株式会社に対して信託財産を売却しました。詳細については、「3、利害関係人等との取引状況」に記載しております。

3、利害関係人等との取引状況

計算期間	2019年1月21日～2020年1月20日
取引の種類	信託業務の委託先と信託財産との間における取引
取引当事者の商号、名称又は氏名	三菱商事 RtM ジャパン株式会社
取引当事者の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
当該利害関係人等と受託者との関係	信託業務の委託先本人
取引の方法	信託契約第23条の規定に基づく、受託プラチナ地金の売却取引
取引を行った年月日	①2019年2月1日 ②2019年3月1日 ③2019年4月1日 ④2019年5月7日 ⑤2019年6月3日 ⑥2019年7月1日 ⑦2019年8月1日 ⑧2019年9月2日 ⑨2019年10月1日 ⑩2019年11月1日 ⑪2019年12月2日 ⑫2020年1月6日
取引に係る信託財産の種類その他の当該信託財産の特定のために必要な事項	動産
取引の対象となる資産又は権利の種類、銘柄、その他の取引の目的物の特定のために必要な事項	プラチナ地金
取引の目的物の数量	①1,634.277g ②1,144.461g ③1,270.650g ④1,227.110g ⑤1,889.370g ⑥1,312.510g ⑦1,760.913g ⑧1,302.724g ⑨1,470.616g ⑩1,319.333g ⑪1,301.333g ⑫1,189.070g

取引価格	<p>プラチナ地金 1g あたりの取引価格は以下のとおりです。</p> <p>①2,839 円 ②3,071 円 ③2,994 円 ④3,082 円 ⑤2,745 円 ⑥2,874 円 ⑦2,959 円 ⑧3,147 円 ⑨3,021 円 ⑩3,183 円 ⑪3,116 円 ⑫3,357 円</p>
取引を行った理由	信託契約第 44 条第 1 項の規定に基づく信託報酬及び第 45 条第 1 項の規定に基づく信託費用の收受のため。
当該取引に関して受託者（信託業務の委託先を含む。）又はその利害関係人が手数料その他の報酬を得た場合には、その金額	該当ありません。
その他参考となる事項	該当ありません。

■資産、負債、元本、純資産価額および損益の状況

<貸借対照表>

当計算期間末（2020年1月20日）現在

（単位：千円）

資産の部		
流動資産		
銀行勘定貸		125,787
流動資産合計		125,787
固定資産		
投資その他の資産（※1）		9,480,626
固定資産合計		9,480,626
資産合計		9,606,413
負債の部		
流動負債		
未払金		4,593
未払消費税等		125,379
流動負債合計		129,972
負債合計		129,972
純資産の部		
元本等		
元本		9,656,154
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		△ 179,713
利益剰余金合計		△ 179,713
元本等合計		9,476,441
純資産合計		9,476,441
負債純資産合計		9,606,413

※1 投資その他の資産は、信託契約第7条に定める本信託の信託財産であるプラチナ地金であります。

営業収益	
営業収益合計	-
営業費用	
受託者報酬	47,723
その他費用	2,724
その他の事業費用（※2）	7,927
営業費用合計	58,375
営業損失（△）	△ 58,375
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
経常損失（△）	△ 58,375
税引前当期純損失（△）	△ 58,375
当期純損失（△）	△ 58,375

※1 本損益計算書は、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律施行規則第19条第2項に定める「収支計算書」を兼ねております。

※2 その他の事業費用とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による損失であります。

■信託財産の銀行勘定における運用

取引日（自 2019年1月21日 至 2020年1月20日）

（単位：千円）

資産種類	期末残高	平均残高
銀行勘定貸	125,787	36,746

※受託者所定の普通預金金利で付利しております。

■収益の分配の状況について

分配金はありません。

■信託財産の価額の推移

日付	一口あたりの信託財産の価額 (単位:円)
2019年1月31日	2,723.95
2019年2月28日	2,923.98
2019年3月29日	2,866.81
2019年4月26日	3,033.40
2019年5月31日	2,643.30
2019年6月28日	2,701.86
2019年7月31日	2,915.47
2019年8月30日	2,995.58
2019年9月30日	3,058.51
2019年10月31日	3,075.99
2019年11月29日	2,993.41
2019年12月30日	3,148.83

純銀上場信託（現物国内保管型）

受益証券発行信託

信託契約第 21 条に基づく報告書 (信託財産状況報告書を含みます。)	受益者の皆様へ
第 10 期	平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。 受益証券発行信託「純銀上場信託（現物国内保管型）」の左記 決算における運用状況をご報告申し上げます。 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
2020 年 1 月 20 日現在	
2019 年 1 月 21 日～2020 年 1 月 20 日	

■受益証券発行信託の概要

商品名〔愛称〕	純銀上場信託（現物国内保管型）〔愛称：銀の果実〕
信託期間	信託設定の日から信託終了の日まで
委託者	三菱商事株式会社
受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
転換請求	居住者である受益者は、信託契約の定めに従って、大口指定転換販売会社を通じて、受託者に対し、その有する受益権の全部または一部を解約し、本受益証券を当該受益証券が表章する受託銀地金に転換することを請求することができます。なお、転換による場合のほか、本信託を一部解約して金銭を受領することはできません。
信託財産	本信託財産は、銀地金ならびにこれらに係る金銭等ならびに信託契約に基づいて受託者が受領する金銭その他の財産により構成されますが、消費税の授受または信託報酬もしくは信託費用の支払い等のために一時的に本信託財産となる金銭等を除き、銀地金のみとなります。なお、受託者は、信託法および信託業法に従い、本信託財産を固有財産および他の信託財産と分別して管理するものとし、また、受託者は受託銀地金をカストディアンを通じて受託者が適切と判断する方法で分別して管理します。
信託財産の運用	受託者は、本信託財産の運用は行いませんが、東京証券取引所において開示される本受益権の一口あたり純資産額は、仕組みとして指標価格に連動することが企図されています。
収益分配方法	原則として、信託期間中に分配は行いません。

■信託財産を構成する資産の内容

1、銀地金

資産の種類	銀地金
品質	信託契約に定める所定の要件（注1）を満たすもの
質量	76,932,696.308 g（2020年1月20日時点）（注2）
価格	5,261,103,610 円（2020年1月20日時点）（注3）
保管場所	サブ・カストディアンの倉庫（日本国内）

注1：純度が99.99%以上のものを指します。

注2：受託者は、信託報酬等の支払い等に必要限度で信託財産を構成する銀地金を売却しますので、信託財産を構成する銀地金の質量はかかる売却により減少します。売却される信託財産を構成する銀地金の質量は、信託報酬等の額と売却時における信託財産を構成する銀地金の市場価格によって異なります。また、信託財産は、追加信託により増加し、転換により減少する場合があります。

注3：計算期間末日（2020年1月20日）時点における銀地金の総額（簿価）を記載しております。

2、金銭

資産の種類	金銭
価格	36,644,017 円（2020年1月20日現在）

※上記金銭は、受託者の銀行勘定で預かります。

■受益証券発行信託の状況

本信託の純資産総額	1口あたりの純資産額
5,258,663,591 円	6,467.03 円（注1）

注1：小数点第3位を四捨五入しております。

注2：決算日時点での状況です。日々の指標価格や一口あたりの純資産額（取引所開示）は弊社ホームページ(<https://www.tr.mufg.jp>)あるいは東京証券取引所の適時開示情報閲覧サービス(TDnet)をご覧ください。

■取引の状況（自2019年1月21日至2020年1月20日）

1、信託の設定、解約

（千円未満切捨て）

設定		解約	
口数（単位：口）	金額（単位：千円）	口数（単位：口）	金額（単位：千円）
—	—	65,000	435,859

注1：解約は受益権の銀地金への転換を意味します。

2、信託財産の売却

三菱商事 RtM ジャパン株式会社に対して信託財産を売却しました。詳細については、「3、利害関係人等との取引状況」に記載しております。

3、利害関係人等との取引状況

計算期間	2019年1月21日～2020年1月20日
取引の種類	信託業務の委託先と信託財産との間における取引
取引当事者の商号、名称又は氏名	三菱商事 RtM ジャパン株式会社
取引当事者の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
当該利害関係人等と受託者との関係	信託業務の委託先本人
取引の方法	信託契約第23条の規定に基づく、受託銀地金の売却取引
取引を行った年月日	<ul style="list-style-type: none"> ①2019年2月1日 ②2019年3月1日 ③2019年4月1日 ④2019年5月7日 ⑤2019年6月3日 ⑥2019年7月1日 ⑦2019年8月1日 ⑧2019年9月2日 ⑨2019年10月1日 ⑩2019年11月1日 ⑪2019年12月2日 ⑫2020年1月6日
取引に係る信託財産の種類その他の当該信託財産の特定のために必要な事項	動産
取引の対象となる資産又は権利の種類、銘柄、その他の取引の目的物の特定のために必要な事項	銀地金
取引の目的物の数量	<ul style="list-style-type: none"> ①42,755.094g ②33,148.253g ③34,737.799g ④33,692.247g ⑤56,641.097g ⑥36,473.037g ⑦44,650.212g ⑧32,913.531g ⑨39,064.128g ⑩38,012.430g ⑪40,568.548g ⑫32,590.660g

取引価格	<p>銀地金 100g あたりの取引価格は以下のとおりです。</p> <p>①5,438 円</p> <p>②5,407 円</p> <p>③5,233 円</p> <p>④5,133 円</p> <p>⑤4,942 円</p> <p>⑥5,092 円</p> <p>⑦5,449 円</p> <p>⑧6,053 円</p> <p>⑨5,684 円</p> <p>⑩6,042 円</p> <p>⑪5,761 円</p> <p>⑫6,167 円</p>
取引を行った理由	信託契約第 44 条第 1 項の規定に基づく信託報酬及び第 45 条第 1 項の規定に基づく信託費用の收受のため。
当該取引に関して受託者（信託業務の委託先を含む。）又はその利害関係人が手数料その他の報酬を得た場合には、その金額	該当ありません。
その他参考となる事項	該当ありません。

■資産、負債、元本、純資産価額および損益の状況

<貸借対照表>

当計算期間末（2020年1月20日）現在

（単位：千円）

資産の部		
流動資産		
銀行勘定貸		36,644
流動資産合計		36,644
固定資産		
投資その他の資産（※1）		5,261,103
固定資産合計		5,261,103
資産合計		5,297,747
負債の部		
流動負債		
未払金		2,681
未払消費税等		36,402
流動負債合計		39,084
負債合計		39,084
純資産の部		
元本等		
元本		5,452,599
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		△ 193,936
利益剰余金合計		△ 193,936
元本等合計		5,258,663
純資産合計		5,258,663
負債純資産合計		5,297,747

※1 投資その他の資産は、信託契約第7条に定める本信託の信託財産である銀地金であります。

<損益計算書（※1）>

当計算期間（自 2019年1月21日 至 2020年1月20日）

（単位：千円）

営業収益	
営業収益合計	-
営業費用	
受託者報酬	23,595
その他費用	1,919
その他の事業費用（※2）	6,203
営業費用合計	31,717
営業損失（△）	△ 31,717
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
経常損失（△）	△ 31,717
税引前当期純損失（△）	△ 31,717
当期純損失（△）	△ 31,717

※1 本損益計算書は、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律施行規則第19条第2項に定める「収支計算書」を兼ねております。

※2 その他の事業費用とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による損失であります。

■信託財産の銀行勘定における運用

取引日（自 2019年1月21日 至 2020年1月20日）

（単位：千円）

資産種類	期末残高	平均残高
銀行勘定貸	36,644	4,367

※受託者所定の普通預金金利で付利しております。

■収益の分配の状況について

分配金はありません。

■信託財産の価額の推移

日付	一口あたりの信託財産の価額（単位：円）
2019年1月31日	5,326.10
2019年2月28日	5,322.85
2019年3月29日	5,053.43
2019年4月26日	5,091.16
2019年5月31日	4,844.39
2019年6月28日	5,017.81
2019年7月31日	5,445.91
2019年8月30日	5,940.17
2019年9月30日	5,725.07
2019年10月31日	5,913.64
2019年11月29日	5,672.48
2019年12月30日	5,950.86

純パラジウム上場信託（現物国内保管型）

受益証券発行信託

信託契約第 21 条に基づく報告書 (信託財産状況報告書を含みます。)	受益者の皆様へ
第 10 期	平素は格別のお引き立てにあずかり厚く御礼申し上げます。 受益証券発行信託「純パラジウム上場信託(現物国内保管型)」 の左記決算における運用状況をご報告申し上げます。 今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
2020 年 1 月 20 日現在	
2019 年 1 月 21 日～2020 年 1 月 20 日	

■受益証券発行信託の概要

商品名〔愛称〕	純パラジウム上場信託（現物国内保管型）〔愛称：パラジウムの果実〕
信託期間	信託設定の日から信託終了の日まで
委託者	三菱商事株式会社
受託者	三菱UFJ信託銀行株式会社
転換請求	居住者である受益者は、信託契約の定めに従って、大口指定転換販売会社を通じて、受託者に対し、その有する受益権の全部または一部を解約し、本受益証券を当該受益証券が表章する受託パラジウム地金に転換することを請求することができます。なお、転換による場合のほか、本信託を一部解約して金銭を受領することはできません。
信託財産	本信託財産は、パラジウム地金ならびにこれらに係る金銭等ならびに信託契約に基づいて受託者が受領する金銭その他の財産により構成されますが、消費税の授受または信託報酬もしくは信託費用の支払い等のために一時的に本信託財産となる金銭等を除き、パラジウム地金のみとなります。なお、受託者は、信託法および信託業法に従い、本信託財産を固有財産および他の信託財産と分別して管理するものとします。また、受託者は受託パラジウム地金をカストディアンを通じて受託者が適切と判断する方法で分別して管理します。
信託財産の運用	受託者は、本信託財産の運用は行いませんが、東京証券取引所において開示される本受益権の一口あたり純資産額は、仕組みとして指標価格に連動することが企図されています。
収益分配方法	原則として、信託期間中に分配は行いません。

■信託財産を構成する資産の内容

1、パラジウム地金

資産の種類	パラジウム地金
品質	信託契約に定める所定の要件（注1）を満たすもの
質量	198,602.265 g（2020年1月20日時点）（注2）
価格	764,019,788 円（2020年1月20日時点）（注3）
保管場所	サブ・カストディアンの倉庫（日本国内）

注1：純度が99.95%以上のものを指します。

注2：受託者は、信託報酬等の支払い等に必要な限度で信託財産を構成するパラジウム地金を売却しますので、信託財産を構成するパラジウム地金の質量はかかる売却により減少します。売却される信託財産を構成するパラジウム地金の質量は、信託報酬等の額と売却時における信託財産を構成するパラジウム地金の市場価格によって異なります。また、信託財産は、追加信託により増加し、転換により減少する場合があります。

注3：計算期間末日（2020年1月20日）時点におけるパラジウム地金の総額（簿価）を記載しております。

2、金銭

資産の種類	金銭
価格	11,737 円（2020年1月20日現在）

※上記金銭は、受託者の銀行勘定で預かります。

■受益証券発行信託の状況

本信託の純資産総額	1口あたりの純資産額
762,843,149 円	35,802.47 円（注1）

注1：小数点第3位を四捨五入しております。

注2：決算日時点での状況です。日々の指標価格や一口あたりの純資産額（取引所開示）は弊社ホームページ(<https://www.tr.mufg.jp>)あるいは東京証券取引所の適時開示情報閲覧サービス(TDnet)をご覧ください。

■取引の状況（自2019年1月21日至2020年1月20日）

1、信託の設定、解約

（千円未満切捨て）

設定		解約	
口数（単位：口）	金額（単位：千円）	口数（単位：口）	金額（単位：千円）
7,400	365,876	1,700	49,861

注1：解約は受益権のパラジウム地金への転換を意味します。

2、信託財産の売却

三菱商事 RtM ジャパン株式会社に対して信託財産を売却しました。詳細については、「3、利害関係人等との取引状況」に記載しております。

3、利害関係人等との取引状況

計算期間	2019年1月21日～2020年1月20日
取引の種類	信託業務の委託先と信託財産との間における取引
取引当事者の商号、名称又は氏名	三菱商事 RtM ジャパン株式会社
取引当事者の所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号
当該利害関係人等と受託者との関係	信託業務の委託先本人
取引の方法	信託契約第23条の規定に基づく、受託パラジウム地金の売却取引
取引を行った年月日	①2019年2月1日 ②2019年3月1日 ③2019年4月1日 ④2019年5月7日 ⑤2019年6月3日 ⑥2019年7月1日 ⑦2019年8月1日 ⑧2019年9月2日 ⑨2019年10月1日 ⑩2019年11月1日 ⑪2019年12月2日 ⑫2020年1月6日
取引に係る信託財産の種類その他の当該信託財産の特定のために必要な事項	動産
取引の対象となる資産又は権利の種類、銘柄、その他の取引の目的物の特定のために必要な事項	パラジウム地金
取引の目的物の数量	①77.629g ②51.749g ③65.619g ④55.974g ⑤183.709g ⑥75.102g ⑦126.829g ⑧83.064g ⑨81.066g ⑩85.135g ⑪130.684g ⑫81.428g

取引価格	<p>パラジウム地金 10g あたりの取引価格は以下のとおりです。</p> <p>①46,068 円</p> <p>②54,398 円</p> <p>③48,879 円</p> <p>④48,462 円</p> <p>⑤47,319 円</p> <p>⑥52,792 円</p> <p>⑦52,462 円</p> <p>⑧49,634 円</p> <p>⑨57,489 円</p> <p>⑩62,410 円</p> <p>⑪64,391 円</p> <p>⑫69,386 円</p>
取引を行った理由	信託契約第 44 条第 1 項の規定に基づく信託報酬及び第 45 条第 1 項の規定に基づく信託費用の收受のため。
当該取引に関して受託者（信託業務の委託先を含む。）又はその利害関係人が手数料その他の報酬を得た場合には、その金額	該当ありません。
その他参考となる事項	該当ありません。

■資産、負債、元本、純資産価額および損益の状況

<貸借対照表>

当計算期間末（2020年1月20日）現在

（単位：千円）

資産の部		
流動資産		
銀行勘定貸		11
未収消費税等		22,983
流動資産合計		22,995
固定資産		
投資その他の資産（※1）		764,019
固定資産合計		764,019
資産合計		787,015
負債の部		
流動負債		
未払金		1,295
仮受金		22,876
流動負債合計		24,172
負債合計		24,172
純資産の部		
元本等		
元本		773,770
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		△ 10,927
利益剰余金合計		△ 10,927
元本等合計		762,843
純資産合計		762,843
負債純資産合計		787,015

※1 投資その他の資産は、信託契約第7条に定める本信託の信託財産であるパラジウム地金であります。

<損益計算書(※1)>

当計算期間(自 2019年1月21日 至 2020年1月20日)

(単位:千円)

営業収益	
その他の事業収益(※2)	2,088
営業収益合計	2,088
営業費用	
受託者報酬	4,894
その他費用	1,309
営業費用合計	6,203
営業損失(△)	△ 4,115
営業外収益	
受取利息	0
営業外収益合計	0
経常損失(△)	△ 4,115
税引前当期純損失(△)	△ 4,115
当期純損失(△)	△ 4,115

※1 本損益計算書は、金融機関の信託業務の兼営等に関する法律施行規則第19条第2項に定める「収支計算書」を兼ねております。

※2 その他の事業収益とは、信託約款第23条に基づく信託財産の売却による利益であります。

■信託財産の銀行勘定における運用

取引日(自 2019年1月21日 至 2020年1月20日)

(単位:千円)

資産種類	期末残高	平均残高
銀行勘定貸	11	1,359

※受託者所定の普通預金金利で付利しております。

■収益の分配の状況について

分配金はありません。

■信託財産の価額の推移

日付	一口あたりの信託財産の価額 (単位:円)
2019年1月31日	44,305.26
2019年2月28日	50,737.86
2019年3月29日	46,299.31
2019年4月26日	48,116.15
2019年5月31日	45,926.95
2019年6月28日	50,635.84
2019年7月31日	49,756.37
2019年8月30日	47,033.34
2019年9月30日	54,829.03
2019年10月31日	59,596.59
2019年11月29日	60,683.10
2019年12月30日	63,631.14